

平成31年(2019年)3月16日(土曜日)

職員自殺5年で3人

三島市議会答弁で明らかに

三島市は15日の市議会2月定例会一般質問で、過去5年間に市職員の自殺者が3人いたことを明らかにした。

人事課によると、20代の男性2人と40代の女性1人。3人とも別々の部署で、管理職ではなかった。遺族からの問い合わせなどがなかったことから個々の原因については調べていない。

質問者の佐藤寛文氏(清論会)は取材に「理由はいずれも職場の悩みだったようだ」とした上で、「700人規模の役所において明らかに多く、異常事態。今も長期療養中の職員がいて看過できない。より丁寧な対応が必要」と指摘した。

市の自殺対策は例年、労働安全衛生法で義務付けられたストレスチェックを実施し、ケースによって医療機関の受診を勧めるなどしているという。